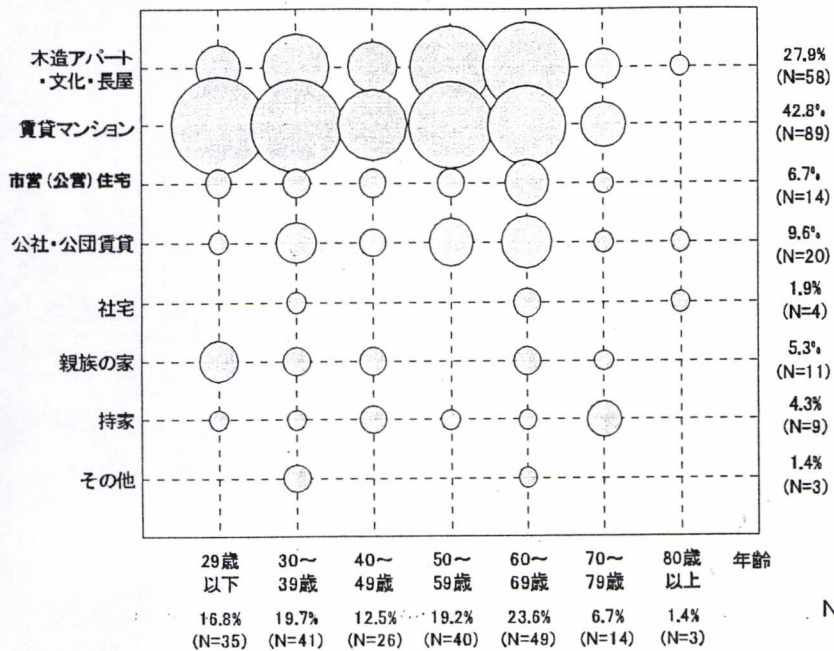


③市営(公営)住宅応募者の状況

【従前の居住形態と世帯の状況】

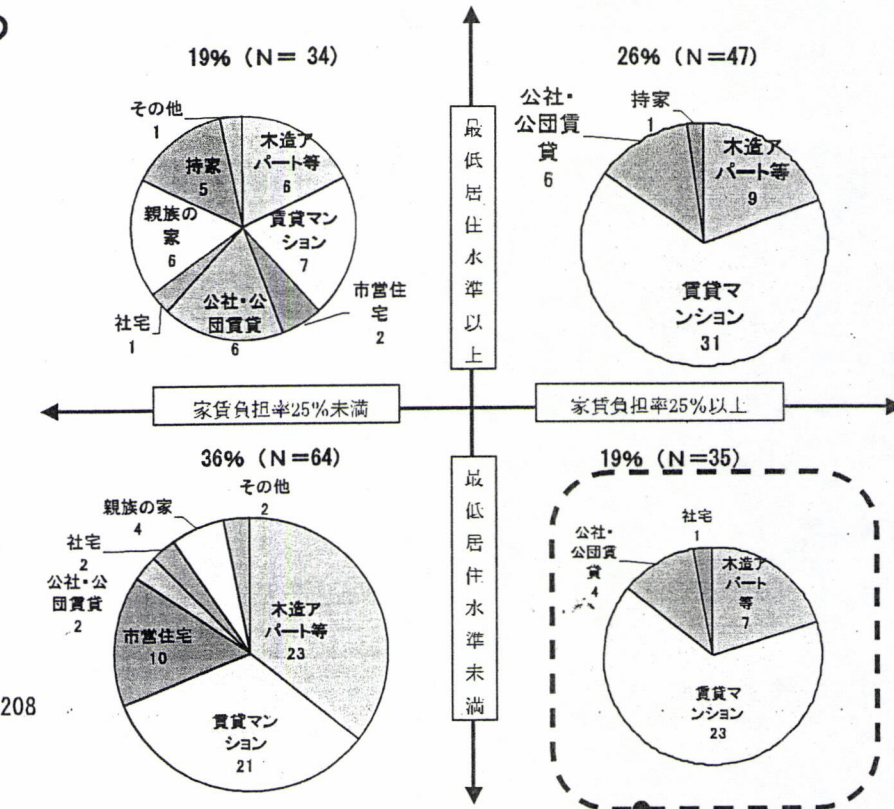
従前の居住形態は賃貸マンションが最も多く(42.8%)
 次いで木造アパート・文化・長屋住宅等(27.9%)
 となっている。世帯主年齢別では60~69歳が最も多
 い(23.6%)
 木造アパート・文化・長屋住宅等では、50~69歳の
 高齢者が多い。



従前住宅所有関係別・世帯主年齢別世帯数

【従前の居住水準と家賃負担】

従前の住宅が最低居住水準未満で、かつ家賃負担率が25%以上の世帯は全体の19%となっている。
 一方最低居住水準を満たし、かつ家賃負担率も低い世帯が19%ある。



従前住宅所有関係別・居住水準・家賃負担率

最低居住水準未満かつ
 家賃負担率の高い世帯

資料:H17大阪市調べ